

調査計画位置平面図 S=1:1,000

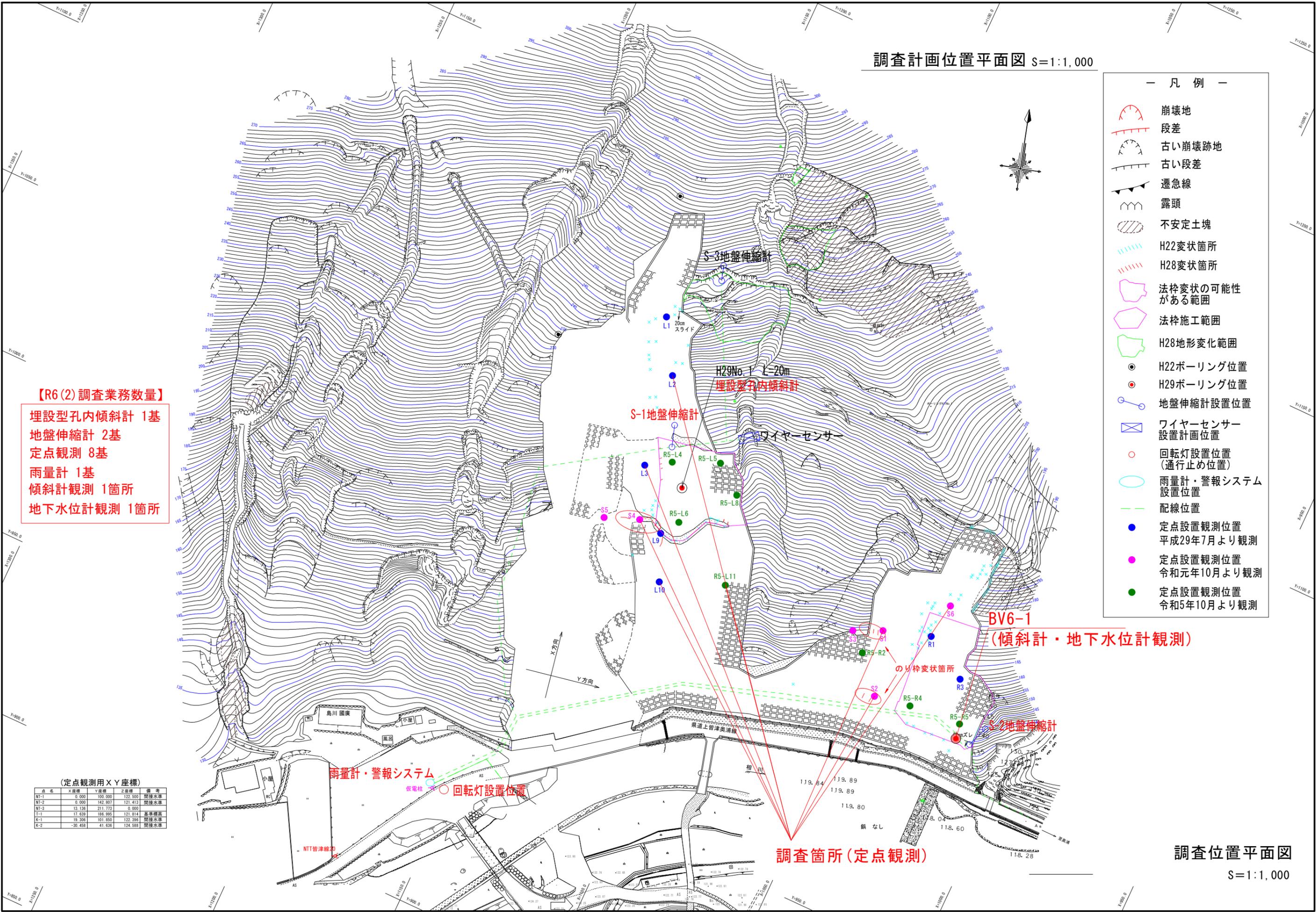
- 凡例 —
- 崩壊地
 - 段差
 - 古い崩壊跡地
 - 古い段差
 - 遷急線
 - 露頭
 - 不安定土塊
 - H22変状箇所
 - H28変状箇所
 - 法枠変状の可能性
がある範囲
 - 法枠施工範囲
 - H28地形変化範囲
 - H22ボーリング位置
 - H29ボーリング位置
 - 地盤伸縮計設置位置
 - ワイヤセンサー
設置計画位置
 - 回転灯設置位置
(通行止め位置)
 - 雨量計・警報システム
設置位置
 - 配線位置
 - 定点設置観測位置
平成29年7月より観測
 - 定点設置観測位置
令和元年10月より観測
 - 定点設置観測位置
令和5年10月より観測

【R6(2)調査業務数量】

- 埋設型孔内傾斜計 1基
- 地盤伸縮計 2基
- 定点観測 8基
- 雨量計 1基
- 傾斜計観測 1箇所
- 地下水位計観測 1箇所

(定点観測用 X Y 座標)

点名	X座標	Y座標	Z座標	備考
NT-1	0.000	100.000	122.500	間接水準
NT-2	0.000	142.807	121.413	間接水準
NT-3	13.136	211.373	0.000	
T-1	17.630	186.995	121.814	基準標高
K-1	19.306	101.050	123.296	間接水準
K-2	-30.458	41.636	124.583	間接水準



調査箇所(定点観測)

調査位置平面図 S=1:1,000